

事業活動のごあんない



発電時に
CO₂を排出しない
原子力発電は、
地球温暖化対策の
一つとして
期待されています。

放射線は
医療や農・工業など
幅広い分野で
利用されています。

プロフィール

中部地方の産業・行政・教育界のご支援のもと原子力の開発・利用、放射線利用の促進に向け、広報活動を展開しています。

設立経緯

昭和31年(1956年)3月、原子力の平和利用促進を目的に(社)日本原子力産業会議(現:(一社)日本原子力産業協会)が東京に設立されました。その地方組織として、同年12月、中部原子力懇談会が、名古屋商工会議所をはじめ産業・行政・教育界の協力のもと、「中部地方における原子力の開発・利用と放射線利用の促進を通じて地域産業の発展に寄与する」機関として設立されました。その後、原子力の平和利用に関する理解活動を行う組織として、中部原子力PRセンターが設立されました。さらに効果的な事業活動を図ることを目的に、順次各県にPRセンターの支部が設置されました。

昭和59年(1984年)4月には、中部原子力懇談会と中部原子力PRセンターが合併することにより、一層の組織の充実が図られ、現在に至っています。

役員および組織

本部の会長、副会長には発足の経緯から中部地方の産業界の代表者が就任し、理事・評議員には会員企業の代表者、顧問・参与には中部経済産業局長・各県の知事・教育長・国立大学学長などが就任しています。

また、支部においても、支部長、顧問・参与には、地元産業界・行政・教育界の代表者などが就任しています。

昭和31年	3月	(社)日本原子力産業会議 (現:(一社)日本原子力産業協会)設立
	12月	中部原子力懇談会設立
36年	7月	中部原子力PRセンター設立
	11月	中部原子力PRセンター 岐阜支部設置
	12月	中部原子力PRセンター 三重支部設置
37年	1月	中部原子力PRセンター 長野県支部設置
	3月	中部原子力PRセンター 三河、静岡支部設置
56年	8月	中部原子力PRセンターの各支部を中部原子力懇談会支部に変更
59年	4月	中部原子力PRセンターを合併
平成26年	6月	静岡支部から静岡エネルギー・環境懇談会へ名称変更

中部原子力懇談会

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目10-19 名古屋商工会議所ビル6階
TEL 052-223-6616 FAX 052-231-7279

会 長 大島 卓 (NGK株式会社 代表取締役会長)
副会長 石黒 武 (大同特殊鋼株式会社 代表取締役会長)
勝野 哲 (中部電力株式会社 代表取締役会長)
監 事 高原一郎 (株式会社三菱UFJ銀行 顧問)
古田真二 (中部電力株式会社 取締役常任監査等委員)

会 員 企業・研究機関など100団体以上

中部原子力懇談会 三重支部

〒514-0033 津市丸之内29-14 津商工会議所ビル内
TEL 059-228-5677 FAX 059-228-5682

支部長 小倉敏秀 (津商工会議所 会頭)

静岡エネルギー・環境懇談会(中部原子力懇談会 静岡支部)

〒420-0032 静岡市葵区両替町二丁目4-15 静岡O.Nビル8階
TEL 054-253-4140 FAX 054-253-4160

会長 奥野健二(国立大学法人静岡大学 名誉教授)

中部原子力懇談会 岐阜支部

〒500-8727 岐阜市神田町2-2 岐阜商工会議所ビル内
TEL 058-264-2131 FAX 058-264-0336

支部長 村瀬幸雄 (岐阜商工会議所 会頭)

中部原子力懇談会 長野県支部

〒380-0838 長野市県町584 長野県経営者協会内
TEL 026-235-3522 FAX 026-234-0667

支部長 松下正樹 (長野県経営者協会 会長)

中部原子力懇談会 三河支部

〒444-8611 岡崎市竜美南1-2 岡崎商工会議所ビル内
TEL 0564-53-6161 FAX 0564-53-0101

支部長 山田泰一郎 (岡崎商工会議所 会頭)

一般のみなさまに

～広報活動、情報提供～

より多くの方々にエネルギー・環境・原子力・放射線への理解と関心を深めていただくため、さまざまな機会を提供しています。

講演会



エネルギー・放射線などについて正しく理解していただくために各専門分野で活躍中の講師をお招きし、最新の動向などについて講演会を開催しています。

企画展



各地で催される企画展にエネルギー・放射線などをテーマにしたブースを出展しています。

WEBコンテンツ「C-press」

C-press

エネルギー・放射線などに関するタイムリーな話題をテーマにした情報を発信しています。

詳細はこちらから



パンフレット

エネルギー・放射線などについて、わかりやすくまとめたパンフレットを発行しています。



《放射線ポケットブック》



《たんけん!はっけん!
ほうしゃせん》



《なるほど、なっとく!!
放射線》



電子パンフレットは
こちらから

次世代層・教員のみなさまに ～エネルギー・環境学習支援～

エネルギー・環境問題の解決は将来にわたり人類の課題です。

そこで、次代を担う子供たち、先生方にエネルギー・環境・原子力・放射線などについて理解を深めていただくため、見て、触れて、感じていただく様々な実験・体験・知識の習得の機会を提供しています。

見学会



原子力関連施設や火力発電施設、再生可能エネルギー発電施設などを見学し、広い視野でエネルギーについて考えていただくことを通じて、エネルギーに関する課題などについて理解を深めていただきます。

見学先 浜岡原子力発電所など

対象者 次世代層・教員

出張授業



学校へ出張し、エネルギーや放射線に関する講義や実験を行います。講師に大学教授等の専門家を派遣し、わかりやすく説明します。

講義例 身のまわりの放射線

実験例 簡易霧箱の作製と放射線の飛跡観察実験

対象者 小学生、中学生、高校生、教員

エネルギー・環境研究会



セミナーと施設見学会をセットにした研究会を開催しています。研究会を通じ知識の習得や体験をすることで、授業づくりに役立つ内容となっています。

セミナー内容 エネルギー・環境・放射線に関するタイムリーな情報

見学先 エネルギー・放射線関連施設

対象者 教員

放射線ウォッチング

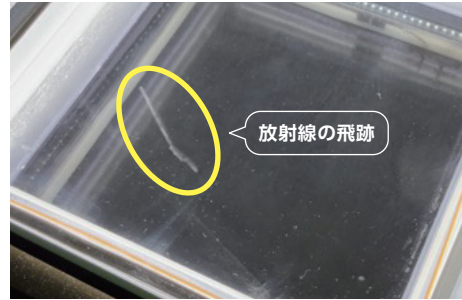


夏休みに、簡易放射線測定器キットの組み立て、放射線測定の実習を行っています。科学の楽しさを体験するとともに、放射線に関する正しい知識を習得していただきます。

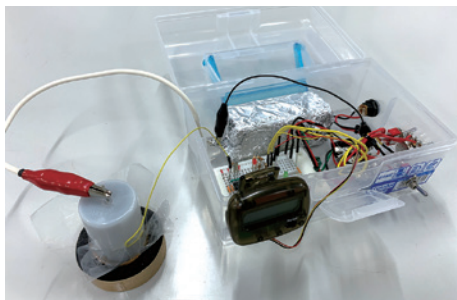
対象者 高校生、教員

出張授業等で使用する学習用教材例

普段目に見えない放射線の通った跡を観ることができる「霧箱」や放射線を計測することができる「手作りGM管」などを使用して出張授業を実施しています。



放射線の飛跡を観ることができる《自分で作る『簡易霧箱』》と《大型霧箱》



放射線を計ることができる《手作りGM管》



放射線の量を測ることができる《ミスターγ(ガンマ)》

専門家のみなさまに

～放射線教育支援、調査～

放射線利用業務に携わるみなさまを対象にセミナーを開催しています。
また、各分野の専門家をメンバーとする部会を設け調査活動を行っています。

RI・放射線利用促進セミナー



年1回、RI・放射線利用の促進と技術の普及を図るセミナーを開催しています。第一線で活躍中の専門家から最新の情報提供がなされるほか、活発な意見交換も行われています。

RI(ラジオアイソトープ=放射性同位元素)

対象者 放射線業務従事者

専門部会



エネルギー、原子力の開発・利用およびRI・放射線利用についての専門部会を設け、専門部会の開催、2部会合同の施設見学会を通じて、中部地方の産業界、学識経験者をメンバーとする委員相互の情報交換と知識の共有化を図っています。

エネルギー環境専門部会 部会長 山本一良 名古屋大学名誉教授
名古屋学芸大学教授

放射線専門部会 部会長 井口哲夫 名古屋大学名誉教授

中部原子力懇談会

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2丁目10-19 名古屋商工会議所ビル6F
TEL 052-223-6616 FAX 052-231-7279

[中部原子力懇談会ホームページ](https://www.chugenkon.org)

中部原子力懇談会  検索

<https://www.chugenkon.org>

